

2023 年度認定 F2 新人フォローアップ研修

2024 年 1 月 13・14 日に電光石火みよしパークカルチャーセンターで行われた、JFA 第 29 回全日本フットサル選手権中国地域大会を使用して、新たな試みとして 2023 年度認定 F2 新人フォローアップ研修を開催しました。

2023 年 12 月 27 日 (水) 事前研修@オンライン

- 本大会研修テーマ：
「フットサル競技と『審判の自分』と向き合う」
- レギュレーション、大会要項の確認
- フットサル競技と
フットサルレフェリングの特徴
- PDCA サイクルの活用

PDCAサイクル

- P**lanning: ①今までの評価（アセスメントレポート）や、振り返り（ノート）で自分の課題・長所を抽出する。
- D**o: ②抽出したものの中から、取組めること・頑張りたい（伸ばしたい）ことを記入し、当日はPDCAシートをアセッサーへ渡す。
- C**heck: ③アセッサーは、それを元に振り返りを行う。共有すべき点は現場で。その他は時間次第で伝えるか判断し、あとはレポートで記入。審判員は、C欄に振り返りの内容をメモする。
- A**ction: ④できれば映像等を確認し、理想と現実のギャップを埋める。振り返りの内容がD欄と乖離していないか、また自己分析してD欄に記入できていたか確認する。（自己分析のセルフ振り返り）

※次回P欄は自己分析ができていれば同じ内容でも良い。

JFA

21st February 2024

2024 年 1 月 13 日 (土) 集合 9:30 ★新 F2

- ① 10:40 UBE UNITED PLASS(山口県)-斐川 FC/リオガルシア出雲（島根県）
R:小林泉紀 2 R:★守脇慎介 INS:角英利氏
- ② 12:20 FAREIA 鳥取/tartaruga(前年度中国リーグ 1 位)-FAREIA 鳥取/coelo(鳥取県)
R:★松本和馬 2 R:★柳林謙吾 INS:藤本康弘氏
- ③ 14:00 LICK THE DRIVE(前年度中国リーグ 3 位)-MARDEUS 常石(広島県)
R:城市亮祐 2 R:★田中慎哉 INS:長谷川景氏
- ④ 15:40 LETIZIA(岡山県)-広島 DLLC/PIVOX(前年度中国リーグ 2 位)
R:有元善孝 2 R:★田中智大 INS:藤本康弘氏



2024年2月21日(水)事後研修@オンライン

PDCA振り返り

▶A欄まとめ

- 守脇：吹けないファウルがあったので、もっと全体をみてレフリングしたいと思った。
- 松本：余裕を持ってできた。試合に合わせてしまい動きが緩慢になったので、どんな試合でもメリハリのある動きを心掛けたい。
- 柳林：スプリントを使い良い位置でプレーが見れていた。ファウルの事象を違う角度で見るようにしたい。
- 田中慎：すごく反省した。もっと予測して争点に近寄る動きを心掛けたい。
- 田中智：自分の長所である動きは意識していた。ゲームにコントロールされてしまい、シグナル等説得力に欠けてしまった。

- PDCA 振り返り
- 課題：事象の見方、マネジメント
- 円滑なゲーム進行:停止した試合の質を上げる
- フットサル審判員の協力関係



★参加審判員・INS・脇田強化担当(F1)
&前田委員長★→

【参加審判員より】鳥取県 田中慎哉

今回、全日本フットサル選手権中国地域大会でレフェリーとして笛を吹くという貴重な経験をさせていただきました。大会当日では、先輩審判員やインストラクターの方々にフォローや指導もあり、大変勉強となりましたし、事前・事後研修もしっかりと行っていただき、貴重な時間となりました。

個人的な感想としては、知識、技量、経験等、至らない事が多々あり、力量不足を痛感しましたが、今回の経験を踏まえ、2024年度に向けてしっかりと準備をしていきたいと思えます。

最後になりますが、大会に参加した選手の皆様、関わった運営本部、審判団、インストラクターの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

【担当チーフより】広島県 徳永光恵

当日の振り返りに加えて、『PDCA サイクルシート』を活用し、事前に「審判である自分」と向き合う時間を作ってもらい、長所も短所も違う新人 5 名が緊張感の中、自分たちの力を発揮し試合を無事に終えてくれました。

大会を通しての課題を事後研修で振り返り、特に主審・第2審が「停止した試合」について、マンマネジメント・負傷者の対応などのマネジメントを掘り下げ、いかに公平公正が問われるかを再認識してもらいました。

フットサルのレフェリングの特徴として、主審・第2審が笛を吹くことができます。ここには絶妙なバランスが必要で、それを司るのはやはり『主審』であり、他の審判員にちょっとした気遣いが必要であることが、より良いゲームマネジメントであることもお伝えしました。審判員の課題も浮き彫りとなり、新陳代謝を図る為のいい機会だったと感じています。